

◆ビジョンの趣旨と性格

○趣旨 おおむね10年先を見通して、福井がめざす方向性・将来像と実現のための戦略を描いたビジョン

〔第1章〕 福井がめざす姿
〔第2章〕 実現のための戦略

○性格 ・県民、企業、さまざまな団体、市町、県共通の行動指針
・今後の県政運営の「道しるべ」

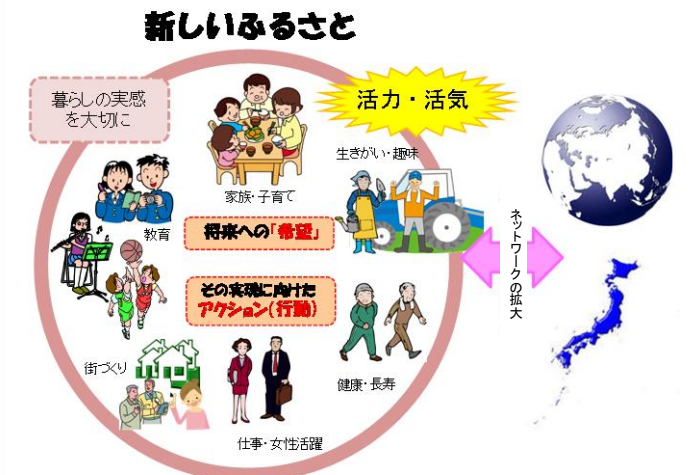
◆ビジョンの基本理念

「希望ふくい」の創造

- グローバル化が新しい局面を迎え、本格的な人口減少・超高齢社会が到来する中、福井の特性や良さを自覚し、維持するとともに、次の世代へより良くして残していこう
- そのために、「希望」にあふれる福井の姿をみんなで共有し、国内外に開かれたネットワークを積極的に広げ、力を合わせ行動しよう

県民が共有するこれからの方向

- 福井に残る地域、伝統、文化の良さを活かし「つながり」を再構築。活力のある暮らしのスタイルを創り、次世代に継承
- 福井の地理的優位性やオンリーワンのものづくり技術を活かし、成長を続けるアジアの活力を取り込み発展・成長
- 戦後65年を経た時代の転換期を迎え、環境の変化に対応して地域、社会、産業を自ら変えていく「人づくり」を重視

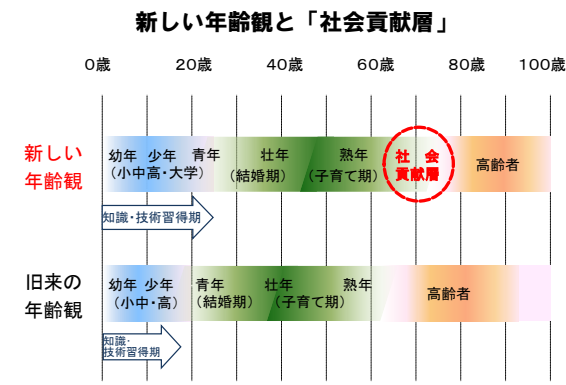


◆福井がめざす将来像と実現のための戦略

(将来像)

1 「縁を活かす」福井流生活の確立と継承

- ① 福井に残る **つながりの力** を活かして、教育、結婚、子育て、雇用、医療・介護など、人口の減少・超高齢化などの課題に県民が一致協力し、全力を尽くす **課題解決先進県**
- ② 60～70歳代を中心に健康で元気な高齢者を **社会貢献層** と捉え、地域や職場で活躍する健康長寿社会を実現
- ③ 他人や地域社会のために貢献したいという思いを持つ **新しい私(わたくし)** がもう一役を買って出る活力社会を形成
- ④ 県外在住の福井出身者、福井創業の企業、国内外の福井ファンの知恵やエネルギーを活かす **ふるさと県民** の新ネットワークを築き、人口百万人規模の地域活力を創造



(戦略)

I 人が生きる

ふるさとへの誇りと愛着を持ち、「希望」を持ってグローバルな視野で行動する人材を育成。県民一人ひとりが行動力を発揮する「**県民活躍社会**」を創出し、時代の転換期をリード

- **「人づくり」先進福井** (1) 福井流の学力・体力を活かし次をめざす学校教育 (2) 体験・交流する地域教育 (3) 「1県民1スポーツ」の健康づくり
- **県民活躍社会の創出** (1) 「一人も一役」の活躍 (2) 女性のゆとりと活動の応援 (3) アクティブ・シニアがあたりまえの地域

II つながりを活かす

福井の「家族や地域のつながり」、「人と人の新しい縁」を活かし、子育て、高齢者福祉、地域の安全安心を地域ぐるみで応援。日本やアジアの先進モデルとなる地域社会を実現

- **つながりで築く地域社会** (1) 子育て応援から「子育て環境」への挑戦 (2) エイジング・イン・プレイス（地域で自分らしく老いることのできるふるさと） (3) 「笑いや楽しみ」の地域コミュニティ
- **安全で安心な地域づくり** (1) 信頼を互いに感じあえる安心生活 (2) 災害に強い街づくり (3) 原子力の安全・安心の確保

III 環境を創る

福井の海・山・里・川など豊かな「自然資本」を守り育て、景観を維持・改善し、美しい「福井の風景」を次世代へ継承。クリーン・エネルギーを活用した低炭素の街づくりを推進

- **美しい「福井の風景」創造** (1) 多様な環境の保全活動 (2) 次代に残す農村と街のたたずまい
- **環境先端の基盤づくり** (1) エネルギー技術開発と人材育成 (2) 低炭素の街づくり推進

IV 成長を産み出す

商工業・農林水産業など福井の産業の技術革新と「後継者」育成、多様なニーズに応える商品開発力の強化、アジア・マーケットへの販売力強化により、活力と成長を創出

- **「福井の産業」新展開** (1) 「これぞ福井」の技と産地の進化 (2) 「後継者ブランド」企業の創出
- **挑戦する農林水産業** (1) 売れる福井の特産品群の育成 (2) 豊かな農山漁村の保全と活用
- **アジアの成長と活力の取り込み** (1) 販路を開くアジア・マーケットへの進出 (2) 人が行き交うアジア・ネットワークの強化

V 交流を広げる

新時代の街づくりや「ふくい文化」の創造を進め、活気あふれる「新しいふるさと」を創造。高速交通網を活用して国内外とつながる新たなネットワークを築き、人流・物流を活発化

- **新時代の街づくり** (1) 新時代にふさわしい都市改造 (2) 暮らしを高める「ふくい文化」 (3) 福井のブランド・観光新展開
- **交流ネットワーク拡大** (1) 内外の力を活かす「新しいふるさと」 (2) ローカル・ネットワークの発展

2 「アジア交流ゾーン福井」の成長と未来への貢献

- ① 敦賀港や広がる高速交通ネットワークを活用し、関西・中京経済圏とアジアのマーケットをつなぎ、アジアの活力を取り込む **交流ゾーン福井** を実現
- ② 子どもたちの学力・体力日本一という福井の教育力をさらに高め、**グローバルな視野を持って幅広い分野で活躍できる人材** を育成
- ③ 福井のものづくりの基盤を活かし、商工業や農林水産業の経営や技術を受け継ぎ、アジアの新産業として発展させる **ふくいの後継者と後継者ブランド** を育成
- ④ 原子力・エネルギーの研究開発・人材育成や低炭素の街づくりを進め、**アジアの環境・エネルギー問題の解決に貢献**

